

<コラム>文章:協同組合Masters顧問 霜田 稔(Mastersベトナム事業部ホーチミン駐在コーディネーター)

『脱欧入亜の時代』

中国・インドを含む東南アジアが21世紀の中心、我々の生きている時代に世界の中心になるでしょう。好き嫌いを捨て脱欧入亜が不可欠ではないでしょうか？

HongKongで友人の本屋で一冊の本を見出し読みました。まさに私が思っていたことが書かれており、私も確信を一層深めました。その本は”Future Asia the new Gold Rush in the East by Rajiv Biswas 2013版”でインド国籍の多彩な国際ビジネスマンによって書かれたアジアの全貌を紹介していました。内容はアジアの中産階級誕生による巨大な消費市場の成長が21世紀後半の企業成長をもたらす、まさにそれは21世紀のゴールドラッシュであると。それが経済政治活動を先導し、結果的に東南アジアの文明が世界文明を先導する時代、アジア文明時代となることを示しています。

それはその中で日本についても記述がなされていますが、その中で次のようなことが主張されています。

- ①日本は1960年～80はアメリカを先頭に、その2番手としての日本が、シンガポール、台湾、韓国、香港を引きずって経済発展してきた。この構(1980年代は日本が先頭に4つの成長国が世界を動かした構造)。その後そこに中国が1980年代から参画し、力を蓄え、今では日本を超えて、アメリカさえ凌ぐ経済大国に成長し、インドが加わって、日本やアメリカを追い抜くのではなく、先頭に立って引っ張っていく時代になってきているのが現在である。今、中国・インドを中心とするアジアが21世紀を先導する時代となった。それは汎アメリカから汎中国・インドの時代に転換していくことを意味する。中国・インドをインドネシア、フィリピン、タイ、そしてベトナム、パングラディッシュ、ミャンマーなどがおいかける構図となって、東南アジアが21世紀世界の経済・政治の主舞台に躍り出る時代となった。これがこれからの姿
- ②高齢化と人口減少に向かう日本の将来は、日本の国内市場は成熟し、足踏み状態となる。この日本の再生は成長するアジア市場との関係に関わることでありえない。この成長するアジアの経済的社会的変貌に的確に対応し得るならば、日本の将来は大きく変わるではないか
- ③若い世代の日本人がこの成長するアジアにより深く関係していかなければならないだろう。そのためには、過去の日本人のアジアを見下していた姿勢から、対等の関係性をもった若い日本人が現れはじめてほしいと希望がある。
- ④経済破綻したギリシャの後とならないためには、単に企業合併に頼るのではなく、企業体質を転換し、アジアへの関心と投資を勧めていかなければならないし、日本全体の様々な既得権を除去し、効率を高めることが必要、改革のための少々の痛みも避けては達成できない。
- ⑤アジアの経済発展を阻害する要因はインフラ投資が不十分であることであり、特にインドを始め、ベトナムその他の国も同じ状況であり、日本の大きな役割が期待される。
- ⑥特に中小の企業がこのアジア市場への関心と行動、ノウハウを高めていくこと。それが出来れば日本のこのアジア市場の形成の初期と、これからの大成長を支える力に転ずることができる。
- ⑦また、中国の経済的・政治的な存在感が、アジアから世界に広がっていくことが必然となっていく時代に、いかにして中国と連携していくかということも日本は覚悟していかなければならない。

以上が大きな世界経済社会のトレンドです。それに対してどうすべきなのでしょう。私たちの両親は、身を削ぎ子供たちを高等教育の機会を与え、それが結果的に個人的にも、社会的にも産業の高度化を産み、アメリカの軍事化のもとで経済に没頭し、日本は先進国になりました。しかし、これからは、欧米ではなく、成長するアジアのニーズに応える力を持つことが必要です。私たちは自分も含め、少しずつでも海外に出る力を蓄え、子供たちには欧米ではなく東南アジアの高校から大学・大学院などに留学させるぐらいの取り組みが必要であるように思います。もう脱欧入亜ではなく、脱欧入亜の時代ではないでしょうか。

また、学問の中身も欧米一辺倒を乗り越え、アジアの精神文化を色濃く残しながら、西歐学問を吸収した独自の学問や思想まで試みた先達を学び、個別学問に分離発展してきた欧米学問・思想の融合を試みたKJ法を提起した川喜田二郎、脳力開発の理論化した城野宏、悉皆成仏の生命学を提起した千島喜久男、創造工学を提唱した市川亀久弥、一人ひとりが社長になる会計経営マネジメントを試みた久坂遼及、住居学から都市計画まで論じた西山卯三先生等の学問を吸収しながら、身近な地域社会の実践的課題に具体的解決策を模索し、その問題の解決をしながら、人々から喜ばれて感動する機会を自ら作る。その感動を若者に伝えることこそが社会を明るくすることになるのではないのでしょうか。労働賃金の安価ではアジアでは勝負できません。そのためには多くの仲間を束ねる戦略を固める思想と姿勢を明確にし、実践的な中で創造的な戦術を組み立てる組織戦を実践しなければなりません。Mastersは多くの人が主体的に活動できる組織です。ベトナム事業部はまだ難です。信頼を得るには少し時間がかかりますが、半年もすれば軌道に乗ります。皆さん志高く発展するアジアの中に飛び出しましょう。



下段左から社長秘書Mrs Quyen、Mr Han 社長、霜田、上段土木技師Mr Man、財務担当Mr Trien、受付秘書Miss Trinh、通訳Miss Hang

<月例会発表商材> 毎月第3水曜日 11月20日(水)15時～ Masters事務所に開催

1. 賃料適正化コンサルティング ビズキューブ・コンサルティング(株) 中村友哉/協同組合Masters 米川友則
2. アジアNo.1エアパルンサイン「AirTab」(エアータブ) (株)エイムズ 伊田泰久/協同組合Masters 米川友則
3. 北海道発5年保存水 夢水氣販売(株) 田中善一郎/協同組合Masters 米川友則
4. 長寿挑戦、キトファイバー 国際メディカル研究所 肥後春男/協同組合Masters 演出健一

- 【凡例】
- ①商品名
 - ②対象者
 - ③従来品との違い
 - ④アピールポイント

1. 賃料適正化コンサルティング ビズキューブ・コンサルティング(株) 中村友哉/協同組合Masters 米川友則(30分)

- ①「家賃110番」
- ②多店舗展開をされている企業
- ③一方的に賃料減額の協議をするのではなく、貸主様との関係性を重視した上で、適正な賃料にしていまいます。
◆貸主様との面談前には、必ず「適正診断」を行います。
◆業界で唯一、不動産鑑定免許を取得しており、鑑定士が中心になって、相場だけではなく部分も考慮に入れて、適正賃料を算出致します。
◆この適正賃料算出時の対象データが80,000件以上保有しておりますので、より正確な適正賃料を算出する事が可能です。
◆2001年に創業以来、培ってきた独自のノウハウがございます。
- ④この業界のパイオニア企業でございます。
◆15,000物件以上のコンサル実績がございます。
◆法人・個人の貸主様、複数の貸主様にも対応可能です。
◆業界では唯一5拠点の体制を敷いており、100名以上のスタッフがフォローをさせていただきます。
◆貸主様とのトラブルは過去1件もございません。
◆1,000社以上の取引社数があり、その内上場企業は100社でございます。
◆成功率72.1% 減額率12.6%
◆BCホールディングスとして、コスト削減以外にも物件仲介、スタッフ教育等もご提案しており、店舗総合コンサルティング会社として、幅広くご提案をする事が可能です。



2. アジアNo.1エアパルンサイン「AirTab」(エアータブ) (株)エイムズ 伊田泰久/協同組合Masters 米川友則(15分)

- ①AirTab(エアータブ)
- ②小売業・外食業・サービス業・不動産業等
- ③立て看板と違い、布製ですぐ折り畳める、すぐ片付けられる。
空気を入れて形を作るのは、風船のように膨らませるのと同じ。ベース本体の風力回転装置の設置によって、(※)パルン本体を回すこともできる。内部のライトによる点灯も可能。
- ④収納・取替・移動ができ、店舗の前等の屋外はもちろん、屋内にも設置可能。また、季節・月・週・日のイベントやタイムサービスなどのイベントにも効果的。

使用イメージ

Airtabベース本体
 上:ベース55H
 下:ベース80L
 ※55Hのみ
 回転可能

パルン内部

3. 北海道発5年保存水 夢水氣販売(株) 田中善一郎/協同組合Masters 米川友則(10分)

- ①北海道発5年保存水
- ②イベント等の来場者、被災者のための災害備蓄用
- ③飲み比べてみると分かりますが、北海道産の水で味が良いと評判です。
- ④受注生産なので、店頭で販売しているものとは違い、確実に新しい商品が届きます。500mlサイズなので各種イベント、防災・避難訓練、会議等、様々な場所でもご利用できます。



4. 長寿挑戦、キトファイバー 国際メディカル研究所 肥後春男/協同組合Masters 演出健一(90分)

- ①長寿挑戦、キトファイバー
- ②全員を対象 赤ちゃんから、妊婦さん、お年寄りまで
- ③他の商品は塩酸精製されているが、当社の商品は酵素精製して抽出しているので効率よく身体に届きます。
- ④長寿挑戦=血液がサラサラ 免疫活性(白血球の活性)
キトファイバー=腸内の解毒排泄
この17年間、消費者センターより一度もクレームが出た事のない商品です。



※独自の技術・商材に興味や情報をお持ちの方、コラボレーションにご興味のある方はお気軽にご連絡下さい。
 連絡先: TEL06-6110-8050 E-mail: yonekawa@masters.coop 協同組合Masters 担当: 演出、米川